



やさしく
かしこく
たくましく

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

今日からは12月。ひと月毎にめくっていた月めくりのカレンダーも12月の一枚を残すのみとなりました。校舎裏の銀杏の葉もすっかり黄色に染まり、そろそろ落ち始めています。ここ2・3日、朝の気温がかなり低い日もありました。平戸市内でもインフルエンザに罹患する子どもが出始めた地区もあるようです。手洗い、うがい、十分な睡眠等を心がけて体調を整え、有意義にまとめの時期を過ごさせていきたいと思います。

読書郵便・お話レストラン



「読書郵便」とは、誰かに自分が読んだ本についてお知らせしたり、紹介したりするためにハガキを書く」という活動です。

ハガキを書いたら、図書室に設置してある「読書郵便ポスト」に入れると、掲示して紹介した後、図書委員が相手に配達してくれます。



「お話レストラン」とは教師による読み語りです。数ヶ所の部屋を設定し、子ども達には本のタイトルだけを伝えてあり、子ども達は事前に決めた部屋に参加します。当日まで、どの部屋でどの先生が読むのかは秘密で、どの先生が、どんな本を、どんな風に読んでくれるのか、ワクワクドキドキ感がある取組です。

1年生から届いた読書郵便のハガキをご紹介します。

「もったいないばあさん」の「もっとあそぶなくっちゃ。」というかいじゅうスーツをつくってあそぶところがおもしろかったです。こうちようせんせいもみてください。おもしろいですよ。～関 鈴葉さんより～

子ども達書いた読書郵便は、このように一旦、図書室前の掲示板にて紹介されます。たくさん書いてくれていますね。この読書郵便を読んで、興味をもった本を手にする子ども多いのではないのでしょうか。



先生方によるお話レストラン！

ごめんなさい



《 お詫び 》

学校便り 第60号に「東っ子の輝き」をご紹介していましたが、私の不手際で平戸市市美展の入賞者に漏れがありました。誠に申し訳ありませんでした。お詫びして、追加訂正いたします。

平戸市美展

《入 選》

6年 松永 樹利愛さん

2年 小川 仁成 さん



おめでとう！

